



こどもニュース

2019年度

4.19発行

桜の花が新緑に変わり、藤、ジュンベリー、梨、ユスラ梅などの花々が咲き誇っています。やがてまた美味しい実がたくさん生り楽しませてくれることでしょう。

新緑の爽やかさへ移りゆく中に身を置けることを心から幸せに思います。神様からいただいている多くの恵みに子ども達と気付き感謝できる日々でありますように。

そんな園庭で子ども達は思い切り身体を動かして遊ぶことは、新学期の緊張感や戸惑いから心が解放されていく時でもあります。

先週末に第1回園庭ワークを行いました。新入園児・在園児親子、卒園生親子など有志の方が100名以上集まってくださいました。土を運び山の修復、側溝のお掃除、ウッドデッキの手入れ、魚たちの水替え、そして今回は2年ぶりのロープワークでモンキーブリッジが張り替えられました。白石先生のご指導のもと、お父さん方のみごとな手捌きで、固くきしんでいたロープが、渡る子の足に優しい感触に戻りました。

園芸の会のお母さん方は子ども達と共に草取りや花の苗植えなどの手入れを。そして遊戯室ではもっちり香ばしい“ごまだんご”を皆で作りに、作業の後のおやつとして振る舞われました。どなたも身体を使っただけのワークにお疲れもあったかと思いますが、子ども達の遊び場を整えたことへの達成感と爽やかさを感じさせられるお顔で、お団子を頬張っておられました。毎回、皆様の力の大きさに驚きと感動！支えて頂ける感謝でいっぱいです。ありがとうございました。今回は参加できなかった方もあと3回の園庭ワークをお楽しみに！次回はいよいよ、ウォータースライダー作りも！！お力を貸していただければありがたいです。水着をお持ちより下さい。

まだ数日を過ごしたばかりの新入園児さん、進級児さんの中にも、泣けてしまう場面がありますが、不安を泣いたり怒ったりで表現することは気持ちに変化を生じさせ、遊びの楽しさや一緒にいてくれる保育者、出会う子に気付き、安心へ導かれると信じます。

新米年長さんもひた向きに、年下の子達へ優しく頼もしく関わってくれています。

今年度も“子ども達の今！”を中心に記事として随時お伝えする「こどもニュース」をじっくりと味わってください。

4月は 出会いの季節



新年度は 始まったばかりですが……

子どもたちは 園庭で お部屋で 様々な出会いをしています。

おともたちと出会う



泣いている年少さん
「自分もよくだった」と受け止め
「大丈夫だよ」と教えてくれる年中長さん。

自分が通ってきた道。
実感が ともなう言葉には 説得力があります。

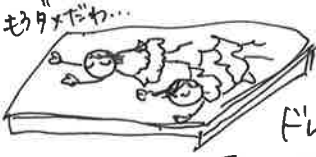
遊びと出会う

夕ほりの人々



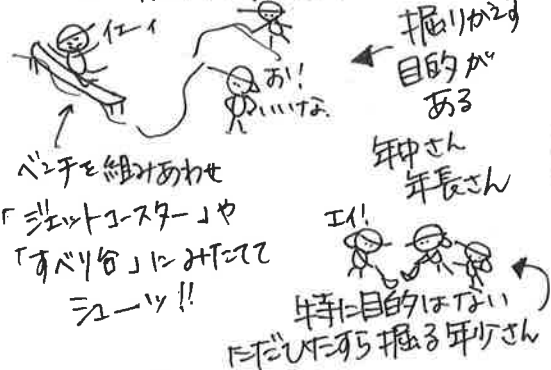
園庭左側の通称「おひまり山」を
毎日 振りかざす人達。

事件?



ある日 折り前テラスで
倒れている、きれいな
ドレスの女の子達! 事件か?!

…… 何やら 悪者に やらねたらしい。

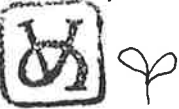


ベシを組めあわせ
「ジェットコースター」や
「おババ台」に おして
シューッ!!

振りかざす
目的が
ある
年中さん
年長さん

特に 目的はない
ただひたすら 振る 年少さん

園庭で、お部屋で、テラスで…
子どもたちは ヒトやモノに 出会い
世界を広げています。
これから どんな遊びが 広がるか
お楽しみに!!



年中・年長 ぶしあつまり

5月の連休明けに 新入園の年少さん達も お弁当・給食が 始まります。

それまでの 午前保育の間、新入の年少さん達のおやつや 帰りの 身づくろいを手伝ってくれるのは 年中・年長のお兄さんやお姉さん。

でも一度に全員が集まって 帰りの会をすると 新入園の年少さんは 圧倒されてしまいます。

そこで！ 毎日 日替わりで 年中さんだけ、年長さんだけと 関わりながら ゆっくりとクラスに なんでいく 工夫も してほすよ。

その間(年長さんが 帰りの会のお手伝いの時は 年中さんが、逆の時は 年長さんが)わかばや 遊戯室で「あつまり」を楽しんでいます。

年中あつまりも 年長あつまりも 進級した 喜びで とても意欲的！
ゲームに、製作に、(はりきっていますよ。



新しいお部屋紹介

<わかば> ♪

今回“わかば”も「ノアの箱舟」の記述(創世記7章11節)の中より意味を見出しました。すべての地を飲み込んだ洪水の後、鳩が始めてくわえて来たオリーブの葉により、大地が再び命を生み出したことが知らされました。そしてノアたち家族は箱舟から下り、神様に礼拝を捧げたと聖書は記しています。そのことに因んで子どもたちが若葉のようにすくすくと葉を広げ、命を輝かせ過ぎすことを願い“わかば”と名付けました。